

河川・ダム・砂防・海岸管理者・自治体・防災機関と一体となった 出水時における「洪水対応演習(机上)」を実施します

〔要旨〕

- 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所では、出水時における洪水予測の実施、水防関係機関への水防警報・洪水予報等の情報伝達、ダム・樋管など河川管理施設の操作ルール・操作状況の確認及び情報伝達、土砂災害緊急対策の検討、海岸波浪災害対策の検討、工事現場関係者への情報伝達及び、被害の軽減を図る措置として対策工法の検討等、実践的な演習を行うことにより、防災体制に万全を期することを目的に洪水対応演習を実施します。

記

1. 日 時 : 平成24年5月22日(火)
9:00~17:00
2. 場 所 : 金沢河川国道事務所
3F 河川情報管理室
(金沢市西念4丁目23番地5号)



昨年度の様子
(H23. 5. 20)

3. 参加機関 : 石川県、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町、
北陸電力(株)、電源開発(株)、西日本旅客鉄道(株)、金沢地方气象台、
(財)河川情報センター、北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所
河川副所長 柳 正市
TEL : 076-264-8800
調査第一課長 大角 一浩
調査第一課 水防企画係長 山田 琢成
TEL : 076-264-9910 (直通)
FAX : 076-233-9612

実施項目

河川

- (1) 水防業務の確認及び情報伝達の演習
 - ①関係機関への洪水予報、水防警報等の情報伝達の演習
 - ②ホットライン（電話）による情報共有の訓練
 - ③内閣緊急参集チーム協議が開催されるまでの情報伝達演習
 - ④樋管など河川管理施設等の操作ルール・操作状況確認及び情報伝達確認
 - ⑤地域の的確な判断・行動につながる情報等の提供について（80mm/h ルール等）
 - ⑥水防活動に関する情報の集約・発信の演習
 - ⑦工事現場関係者との情報伝達演習
- (2) 洪水予測の演習
 - ①あらかじめ定めた手法による洪水予測（水位予測）の演習
 - ②洪水予報指定河川、水位周知河川のはん濫危険水位（危険水位）、はん濫注意位（警戒水位）への到達情報の周知等についての実践的な取り組み
 - ③洪水予測システムの機器故障時における対応等
- (3) 机上洪水対策演習
 - ①洪水被害を最小限に食い止めるための下記項目の実施
 - ・被害想定・復旧計画の作成
 - ・緊急災起案及び報告
 - ・関係機関との調整

手取川ダム

- (1) 放流時における関係機関の通知、放流警報等の一般の通知の演習
- (2) 洪水調節のゲート操作の演習（実際には放流致しません）

石川海岸（外部発信なし）

- (1) 関係機関への情報伝達の演習
- (2) 巡視点検の机上演習
- (3) 避難訓練の机上演習
 - ①浸水発生等を想定し、水防活動、道路通行止め、避難誘導を机上演習
- (4) 緊急対策の机上演習
 - ①浸水被害の発生等を想定し、緊急対策を机上演習

白山砂防

- (1) 関係機関への情報伝達の演習
- (2) 雨量災害報告等の情報伝達演習
- (3) 緊急対策の机上演習
 - ①斜面崩壊を想定し、緊急対策を机上演習